

# 第3学年週刊情報誌 学年通信

## 45回生版

兵庫県立伊川谷高等学校 45回生  
発行所 〒651-2104  
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5  
県立伊川谷高校 印刷室  
電話 代表 078-974-5630  
FAX 078-974-5631  
https://ww2.hyogo-ced.jp/weblog2/ikawadani-hs/

紙面から

5	4	3	2	1
---	---	---	---	---

LHRもあれこれです  
役割終了OC情報室  
特色入試説明会開催  
臨時全校集会実施  
12月の行事予定

兵庫県立伊川谷高等学校  
道遙歌(1番)  
作詞 矢田部大  
作曲 岡村健治

春神楽の朝ばらけ  
繚乱の風に酔いしれて  
あゝ我が友よ青春の  
淡き愁いを語るべし

学年キャッチフレーズ  
**笑顔・夢**  
校訓  
**自主 協同**

## ロングホームルームもあれこれです



ICTを効果的に活用した席替えです

11月に入りLHR(ロングホームルーム)の時間もクラス色豊かになってきました。因みに9日(水)の各クラスのLHRを覗いてみると...あるクラスでは担任が隣の部屋で面接練習をしています。これは受験に欠かせない訓練、甘く見ると痛い目を見ます。

また、別のクラスでは大画面モニターに映し出されるルーレットの数字、生徒の手にはビンゴカード、どうやら『ビンゴ席替え』の様です。ビンゴした者から席を選べるシステムに、皆必死です(笑)。こちらのクラスでは洋画のワンシーンがプロジェクトで映し出されています。何やら賑やかで楽しそうなシーンです。

「何の映画か判る?」  
と聞かれたので、  
「うん...」  
と少し考えてから、  
「E.T.」  
と答える。と、  
「スゴいっ、正解!」  
画面にE.T.は出ていませんし、廊下から見えていたのが、主演の子(エリオット)の声に聞き覚えがあり判りました。ハロウインの場面だったそうです。他にもリーガルサポートのまとめをしているクラスもありました。どのクラスも大切な時間を過ごしていましたネ。



ゆげり 3.佐ら作画

布団から飛び出し風邪引かないようにね

## 秋深まりし紅葉の下での登校

銀杏並木がキレイな秋のある日、朝霧駅からバスが到着する。そこから降りてくるイカ高生達、ある者は眠そうに、またある者は寒さに肩を上げながら、正門に向かって歩き出す。その合間を、時には徐行し、時には周囲に気を遣いながら通り抜ける。

抜ける自転車。イカ高名物『秋の登校風景』です。生徒指導の先生だけでなく、いろんな先生が元気よく迎えるのもイカ高の特徴です。夏は日差しがキツイのに、秋から冬にかけては向かいの中学校体育館に日差しを遮られ、あた



紅葉を感じて歩いています

## コミュ類型1年生です



11月12日(土)、来年度の特色選抜入試説明会が本校で行われました。やってきた中学生は教室に、保護者は会議室に入ります。始めにリモートによるイカ高の概要説明を行い、その後中学生は体験ワークに移ります。保護者は進路の話や在校生保護者の話を聞

## 特色選抜入試説明会開催

11月12日(土)、来年度の特色選抜入試説明会が本校で行われました。やってきた中学生は教室に、保護者は会議室に入ります。始めにリモートによるイカ高の概要説明を行い、その後中学生は体験ワークに移ります。保護者は進路の話や在校生保護者の話を聞

## 役割終了

進路の事なら進路指導室、ちよつとした調べ物ならオープンキャンパス情報室へ、そんな感じで始まったオープンキャンパス情報室(またの名をA207)も今、ひっそりとその役目を終えました。

一時期は教室を埋め尽くすばかりのオープンキャンパス広告に覆われ、2学期からは指定校推薦の募集一覧が掲示されていた教室です。募集一覧は、定員満了もしくは募集期間が終了した学校から黒で塗りつぶされ、見た目がまるで「開示請求された書類」のようになっていました。その募集一覧も今やその役割を終え、一部を除き剥がされました。

## 日本学生支援機構 予約奨学金選考結果

日本学生支援機構の予約奨学金選考結果が今年度よりネット上で確認できるようになりました。11/14より確認可能です。以下の操作で結果確認を行って下さい。

1. インターネットで「スカラネット」を検索
2. スカラネットから「予約採用申込へ」のタブをクリック
3. 申込IDとご自身で設定したパスワードを入力します
4. メインメニューにある「申込状況の確認」をクリックします
5. 「申込状況の確認」の画面にある「選考結果確認」をクリックします。

## 期末試験

12月 2日 Soon  
Comming



黒塗りの指定校一覧

## 天性人語45th

「どんな物にも終わりはある。問題は、どう終わるかだ!」  
42年前に公開された角川映画『復活の日』の中で、ウィルズによる人類滅亡に際して日本人医師(緒形拳)が言った言葉だ。▼『終わりのない物はない』形ある物いつかは滅びる。真にその通りであり、これは避けようのない事である。問題は、それをどのような形で迎えるか、迎えられるかである。▼人生にも必ず終わりは来る。それは何時どのような形でおとされるのか誰にも分からない。だからこそ、人は毎日を精一杯生きる事ができるのである。▼この映画では、滅亡をまぬがれた600名余りの人類を存続させるため、一人のアメリカ人兵士カーターは命を落とす。カーターはその死の間際、隣にいた日本人地質学者のヨシズミ(草刈正雄)に英語で問いかける。「Life is wonderful」を日本語でどう言うんだ?。ヨシズミは答える。「人生とは、いいものだ」と。とても素直な響きであった。何の飾りもない、しかしその有り難みを真から伝えている言葉だ。▼人生には様々な障害がある。困難が待ち構えている。しかし本当に、最後の時にこれだけ素直にその言葉を言うことができるのだろうか。▼だが、やはり私は言いたい。「Life is wonderful」(人生とはいいものだ)と。その為にも、今日という日を精一杯生きよう。(福田)



発想と想像

伊川谷高校はあなたの通過点  
見つけようあなたの未来



高

